

体験学習

科目名：データ科学的アプローチで迫る太陽・恒星磁気活動

体験学習担当講師：勝川行雄（太陽観測科学プロジェクト）

概要：恒星は表面の対流運動と磁場が強く相互作用することで、多様な構造と活動現象を作り出す。恒星磁気活動は恒星風と輻射の変動によって周囲の惑星環境に影響を及ぼすため、その理解はますます重要になっている。一番近くにある恒星である太陽は、空間分解した詳細な観測によって、磁気活動のメカニズムを詳細に調べることができる。本実習では、宇宙望遠鏡で得られた太陽磁場観測データに実際に触れながら、磁場と対流による構造形成のメカニズムを理解するためのデータ科学的手法を体験してもらう。

定員：3名